

明治産業株式会社

「明治ブランドを支えるキャンデー会社」

[製造業]

キャンデー菓子製造・包装

代表者名：代表取締役社長 鐘ヶ江 穰

従業員数：260人

創 業：昭和20年

住 所：須坂市高梨288

T E L：026-246-1122

事業内容：キャンデー、グミ、錠剤型固形菓子（タブレット）などの食料品製造・販売

給 与：19万～27万

<http://www.meisan.co.jp/>

長野市と須坂市を繋ぐ村山橋近くに meiji グループを代表するキャンデー製造工場の明治産業があります。社屋の目の前には長野電鉄や上信越自動車道が走っています。それと重なるように北信五岳が一望でき、近隣のリンゴ畑など自然を十分感じることができます。

明治産業は、チョコレート菓子やヨーグルトなどでおなじみの株式会社明治のグループ会社のひとつで、昭和20年の創立以来、長きにわたりお菓子などの食品製造に関わる事業に携わってきました。現在は自社のオリジナルブランド「Meisan」としても商品の開発を行い、キャンデーを中心にグミや錠菓など様々な砂糖菓子を製造しています。

事業推進部長の須藤さんと総務グループ係長の田宮さんに、明治ブランドとしての働き方や仕事のやりがいについて話を聞きました。



●キャンデー専門の製造工場

明治産業は、昭和20年に戦後の混乱期の中、新興産業株式会社としてスタートしました。当時は乾燥野菜や乾パンが主要製品でした。その後、サイコロ

キャラメルやチョコレート、ビスケットなどのお菓子の生産へと変わり、昭和62年に新工場の完成、さらには平成3年に2号館が完成し、自社ブランド「Meisan」は工場内の生産設備の建設とともに発展してきました。

明治産業は、全国の明治グループ会社の中で唯一キャンデー類を専門に製造している工場です。社屋頂上には自社ブランドの「Meisan」と書かれたオレンジ色の看板が目につきます。工場内に入ると甘い香りが漂い、子どもも大人もワクワクしてしまう、そんな夢があふれるキャンデー工場です。

●地域に根差したキャンデー会社

明治産業では主力商品のキャンデーを中心に、meijiの果汁グミやロングセラー商品「ヨーグルト」や「ハイレモン」を製造しています。キャンデーやグミの種類はバリエーション豊かで、手掛けたその数は自社ブランドを含め100種類にのぼります。



「商品は直接人の口に入る物なので品質管理には特に力を入れています。製造ラインでの検品作業は機械と人の目でチェックを繰り返し、安全で高品質な商品づくりを徹底しています」

工場内には巨大な製造機器が並び女性担当者が真剣な眼差しで検品をしていました。





また、明治産業では小学校の工場見学も受け入れていて、子どもたちに夢を与えるなど地域に根差した取り組みも行っています。



「品質・安全管理は重要で大変ですが、その先にはお客様の笑顔があります。須坂市に明治産業という meiji ブランドを支える工場があることを市民の皆さんにも知ってもらい誇りに思っています」

このように明治産業は地元で愛される会社を目指しています。

●明治産業で働く移住者

明治産業では現在 260 人が働いています。平均年齢は 40 歳。女性が半分以上を占め、再雇用で 65 歳まで働ける職場です。製品の細やかな検品作業は女性が得意とのこと。また、ワークライフ・バランスの推進により出産後も働ける体制が整っていることで復職率は 100% だそうです。この就業環境からも女性が多く働いている理由がわかります。

営業部で働く藤原梨恵さんは 28 歳。5 年前、結婚を機に東京都練馬区から須坂市に移住しました。明治産業に勤務して 2 年になりますが、働く体制が整っていて安定していると話してくれました。



「職場は和気あいあいとしていて働きやすいです。営業会議ではお菓子の市場について学べるので、とてもやりがいがあります。須坂市に住んで実感したのは車が主体の生活だということですね。米子大瀑布（日本の滝 100 選）の様な観光場所もあって自然豊かで食べ物が美味しいのが嬉しいです。果樹が手軽に安く買えるのもいいですね。主人が日本酒好きなので酒蔵があるのも良かったです」藤原さんは充実した仕事や須坂市の豊かな自然と食べ物の魅力について話してくれました。

●明治産業が求める人材

「明治産業は明治ブランドを支える安定した会社です。株式会社明治のグループ会社として連携があるからこそ、育児や介護休業制度など福利厚生に関する制度も整備され労働組合もあります。年間休日は 120 日あります。そして、なんとと言っても社内で行う新年会では 1 等 5 万円分の旅行券が当たるんですよ」須藤部長は明るくユーモアを織り交ぜて話してくれました。



求める人材は「お菓子が好きな人がいいです。人を喜ばせることが好きな人で、会社全体を元気にするくらい生き生き笑顔で働けて、何より自分の仕事に誇りをもてる人が理想ですね。日本中を笑顔にしたいです」と話してくれました。

子どもから大人まで大好きなお菓子。お菓子づくりは人を幸せにする仕事です。お客様の笑顔を思う人、働く人はそういう映像が浮かぶ人であってほしいと明治産業は願っています。素敵な笑顔で働けるあなたの応募をお待ちしています。

(2017 年 10 月インタビュー)